

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●田辺裕信騎手がJRA通算1万4000回騎乗を達成

3月15日(日)の2回中山6日・第12レースでクインズボラリスに騎乗した田辺裕信騎手(美浦・フリー)は、史上22人目・現役12人目となるJRA通算1万4000回騎乗を達成しました。

### ●柴田卓調教師がJRA初勝利をあげる

3月14日(土)の1回阪神7日・第1レースではシャンデヴィーニューが1着となり、同馬を管理する柴田卓調教師(栗東)はJRA初勝利をあげました。本年3月4日(水)の新規開業から出走2頭目での初勝利でした。

### ●蛭名利弘調教師がJRA通算100勝を達成

3月15日(日)の1回阪神8日・第4レースではヴァランセカズマが1着となり、同馬を管理する蛭名利弘調教師(美浦)は、現役139人目となるJRA通算100勝(延べ3464頭目)を達成しました。

### ●ロンジンワールドベストレースホースランキング発表

IFHA(国際競馬統括機関連盟)から恒例の「ロンジンワールドベストレースホースランキング」が発表されました(単位はポンド)。今回の発表分は2026年1月1日から3月8日までに実施された世界の主要レースが対象で、2つの短距離G1を制して連勝記録を18へと伸ばしたカーインライジング(128)が首位、スチュワーズCと香港ゴールドCを快勝したロマンチックウォリアー(124)が第2位と香港勢が上位を占め、次いで第3位にサウジCを連覇したフォーエバーヤング(123)が入りました。日本調教馬はフォーエバーヤングのほか、ディープモンスター(120)が第6位、コスタノヴァ(119)が第7位タイ、ウィルソンテソーロ(118)が第11位タイ、レーベンステールとショウヘイ(117)が第15位タイと、計6頭が掲載されています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●アンジュルナが桜花賞(浦和)で重賞4連勝【各地の主要3歳重賞】

桜花賞(3月18日、浦和、1,500万円、牝馬)は、先手を取った地元浦和のアンジュルナ(父ティズザロー)が2馬身差で完勝、単勝1.1倍の圧倒的支持に応じて牝馬限定重賞4連勝を達成。ネクストスター東日本(3月12日、船橋、1,200万円)は、4番手から4コーナーで最内を突いて抜け出した6番人気の船橋所属馬メイクセンス(牡、父ミスターメロディ)が、重賞初挑戦で初制覇を果たしました。

### ●牝馬タマモフリージアらが出走、3月25日の京浜盃(大井)

京浜盃(JpnII、3歳、3月25日、大井、1,700万円)は、全日本2歳優駿2着でJBC2歳優駿の勝ち馬タマモフリージアが中心、ブルーバードCを制したフィンガー、ロックターミガン、カタリテも差はなく、以下ゼロロス(大井)の順に有力視されます。

### ●3月24日の黒船賞(高知)にロードフォンス、シャマルらが参戦

黒船賞(JpnIII、3月24日、高知、1,400万円)は、根岸S優勝馬ロードフォンスとかきつばた記念勝ちのダノンフィーゴが双壁、58万5千円が鍵も前3年の覇者でJpnI3勝のシャマル、インユアパレス、マテンロウコマンドが続き、エコロクラージュ(兵庫)までが争奪圏内と考えられます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●チェルトナムフェスティバルが開催

イギリスのチェルトナムフェスティバルが現地3月10日から13日にかけてチェルトナム競馬場で行われました。チェルトナムフェスティバルは4日間で13ものG1をまとめて施行する障害競馬の祭典。開催全体のメインレースで、13日に行われたG1チェルトナムゴールドC(5歳上、芝5,260万円、障害数22)を制したのはアイルランドからの遠征馬ゲーリックウォリアー(騾8歳、父マキシオス)。2着のジャンゴベに8馬身差をつける快勝でした。なお、騎乗したP.タウンンド騎手はこのレース史上最多となる5勝目(2019年と20年にアルブームフォト、23年と24年にギャロパンデションで優勝)。管理するW.マリンス調教師も1940年代から60年代にかけて5勝したT.ドリーパー調教師と並ぶ最多タイとなりました(鞍上は全てタウンンド騎手)。

### ●米競馬殿堂入りのセリーナズソングが死ぬ

牡馬を相手に勝利を取めたハスケル招待H(ダート1,800万円)やサンタアニタオークス(ダート1,700万円)などG1・11勝を挙げた1995年の米最優秀3歳牝馬で、2002年には米競馬の殿堂入りを果たしたセリーナズソング(父ラーイ)が3月11日に余生を過ごしていた米ケンタッキー州のデナリストッドで老衰のため死亡しました。34歳。セリーナズソングの産駒はイギリスのG1コロネーションSを制したソフィスティキャットを筆頭に4頭が重賞勝ち。ひ孫で本邦輸入種牡馬のオナーコードはG1メトロポリタンHとG1ホイットニーSを制して、米最優秀古牡馬に輝いています。